

低山②（熊鷹山）



イレ休憩後、一路登山口を目指す。7時40分熊鷹穴橋Pに到着。10分後出発する。アイゼンの必要は無かったが二箇所ほどアイスバインの所があった。又、太い氷柱が下がっていた。  
白ハゲロ広場に8時20分到着

熊鷹山（△1,168.7m） 山頂にて

平成29年に入つての2回目の山は熊鷹山（1,169m）である。天候不順により2月予定の三つ峠山から変更になった。日にちを替えず場所だけ変更した。  
雨は午前中は持ちこたえるだろうとのCLの判断で6時に野崎を出発。北関東自動車道を佐野田沼で降りコンビニにてト



ここは滑るぞ！

確認する。  
巻き道と尾根道の二通りの登り方にて進む。この頃になると気もルンルン！10時20分熊鷹山山頂に着。前回の雨巻山の展望台より控えめな檜あり。檜の登り口に2等三角点あり。さっそく記念写真。親切に名前の入った看板あり。早速借用する。360度の展望を見ることが出来ました。うっすら



白ハゲロ広場からいきなりの急斜面

着。衣服調整後東屋裏手の登山道とはいえぬ所を登る。急登を腹ばいで進むこと30分、ゆるやかな尾根に出る。残雪を踏みしめながら、鹿のお花畑をよけながら和気藹々と話して花が咲く。1時間程して小休止となり小休憩を頂く。山の上では何を食べてもご馳走である。西沢分岐を



残雪、鹿のフンあり

と！天気の良い日には日光連山をはじめ県内大半の山々、筑波山、赤城山などの関東一円、遠くは富士山八ヶ岳の眺望が楽しめるそうです。櫓の周りを囲み持ちよりのご馳走を頬張る。天候をにらみ11時熊鷹山を後にする。帰りは早いもので落ち葉の絨毯を堪能する人、尻セードで降りる人もあり。

11時25分西沢の分岐に至り、沢沿いに下る道を進む。櫓の林から杉の林に変わり途中から倒木を跨いでひたすら下る。やがてうち捨てられたワサビ田あり。沢の水を引いて栽培された頃はいつであろう！西沢登山口に下山。今日の山の感想として、三滝の入口もそうであったが山が荒れていてだんだん登山者が近づかなるような気がしました。展望の良い山なので残念です。

西沢登山口から15分熊穴橋Pに戻る。12時50分。今回



山頂にて ゴハンダヨ～！ 先月に続き木の展望台あり

のコースはガイドブックには見当たらないコースでした。花もありませんでした。途中「田沼どまんなか」でトイレ休憩と精算をし14時出発。14時55分野崎着。運転手さん有難う御座いました。又、恒例の伊藤家のお雛様を見せて頂き、お茶をご馳走になりました。皆様早朝よりお疲れ様でした。

(大野 記)



西沢口は荒れ放題



枯葉の上のシリセード



山とは関係ありませんが、おひなさま

参加者

NO	氏名	NO	氏名
01	伊藤 文 (CL)	06	鐘ヶ江
02	伊藤 秀 (撮影)	07	斉藤
03	薄井 (SL)	08	藤田
04	大金 (会計)	09	頼高
05	海津	10	大野 (報告書)

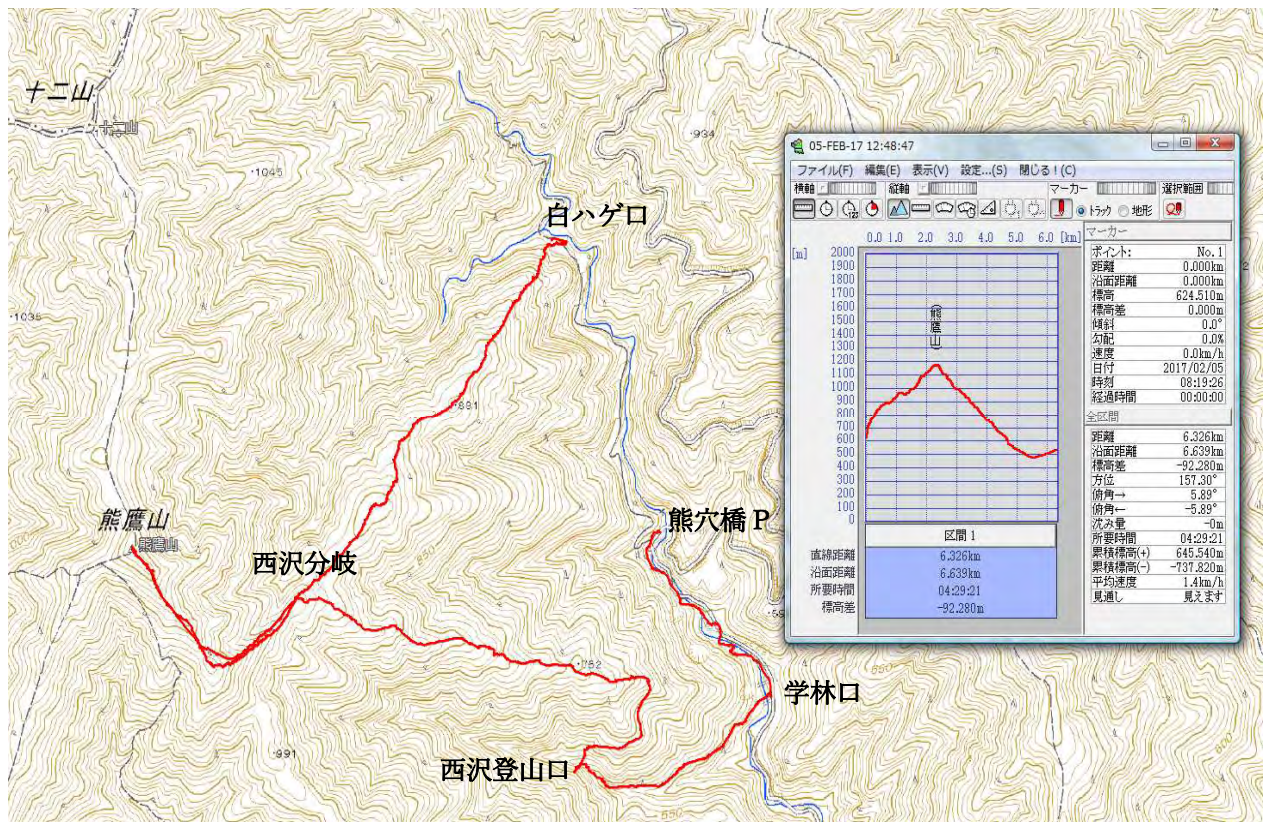
- とき 平成29年2月5日 (日)
- ところ 熊鷹山 (佐野市)
- てんき 晴れのち曇り、最後小雨
- おあし 1,000+500 (高速) 円
- あし 海津・伊藤車
- おあじ お新香・栗渋皮煮・りんご等



木の又の水

コースタイム

野崎＝熊穴橋P——白ハゲロ広場——西沢分岐——熊鷹山 (昼食)  
 6:00 7:40~50 8:20 9:40 10:20~11:00  
 西沢分岐——西沢登山口——熊穴橋P——野崎  
 11:25 12:35 12:50 14:55



カシミール3Dにて作成 (熊穴橋から白ハゲロまでは、スイッチの入れ忘れでした)